Press Release

NPO法人 のあっく自然学校

第13−003号
2013年12月17日

西日本発！スキースクールでのヘルメット着用義務化！

開催詳細

NPO法人のあっく自然学校では、今年12月末から来年3月末までにおおよそ300人もの子ども達が、弊社で開催する「カナディアンスキースクール」に参加する見込みです。
その中で、安心・安全なスキースクールを開催するためにも、参加者全員にヘルメット着用の義務付けと無料貸し出しを行っております。

なぜヘルメットを着用する必要があるのか？

まず、知られていないだけでスキー場での事故はたくさんあります。その中でも、小さく大人の視界に入りにくい子どもとの衝突事故が相次いで起こり、亡くなられた方も少なくありません。それだけスキーというスポーツは危険なものです。もちろん、スキースクールを行う際には徹底した安全管理の下に行いますが、万が一の事態に備えNPO法人のあっく自然学校では、参加者全員にヘルメットの着用を義務付けております。ヘルメットを着用することにより、転倒や衝突をした際に頭部を衝撃から守り、脳へのダメージを少なくしてくれます。
また、安全面以外では、ヘルメットの方がニット帽より保温性がよく暖かいといわれております。

日本での普及率はまだまだ低いですが、スキー先進国のカナダでは、ヘルメットの着用が法で義務付けられております。

のあっく自然学校について

NPO法人のあっく自然学校は、キャンプ技術はもちろん、スタッフの徹底した安全管理の下、子ども達の自由な発想をのばす「子ども達が中心のキャンプ」を展開します。
0歳から中学3年生を4クラスに分け、それぞれのレベルで共に考え、学び、子ども達の「なぜ？」「なに？」に一緒に取り組みます。

本件に関するお問合せ

ＮＰＯ法人のあっく自然学校　　担当:高井　啓大郎
TEL:072-805-3230　　FAX:06-7635-9343　　Email:info@noac.jp
イベント中のご連絡は高井携帯（080-2483-4711）までお願い致します。

団体概要

社名	ＮＰＯ法人のあっく自然学校
所在地	大阪府枚方市村野西町5-1-306
代表者	代表理事　高井　啓大郎　（職員5名）
設立	2004年
事業内容	青少年育成事業
ホームページ	http://www.noac.jp/